

オプアウト

研究課題名	ロボット支援下膵頭十二指腸切除の短期成績についての後向き観察研究
研究実施機関名および研究責任者	さいたま赤十字病院 消化器外科部長 佐原 八束
研究代表施設および代表研究者	さいたま赤十字病院 消化器外科部長 佐原 八束
研究期間	倫理委員会承認日～2024年7月19日
研究の目的と意義	ロボット支援下腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術は3D高度精細画像、ロボットアームによる繊細・精密な手術手技によって、より低侵襲な術式となることが期待されており、従来の開腹膵頭十二指腸切除術と比較して出血量の減少や術後合併症発生率の低下などが報告されている。本研究では当院の導入時におけるロボット支援下膵頭十二指腸切除の短期成績を明らかにすることを目的とした。
本研究の対象となる方	2022年4月6日から2023年11月30日の期間に当院でロボット支援下腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術を行った29例
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、病理学的結果、検査情報、手術情報、術後在院日数、術後合併症情報 等
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理します。
問い合わせ先（拒否等の受付窓口）	<p>【研究担当者】</p> <p>所属：さいたま赤十字病院 消化器外科部長</p> <p>氏名：佐原 八束</p> <p>住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1-5</p> <p>電話：048-852-1111</p>